

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.dnt.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株 平成29年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更しております。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部(証券コード4611)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

わが家の塗りかえは ハロービューシステムまで!

塗りかえで、住まいのイメージチェンジやグレードアップを考えてみてはいかがでしょうか。

オリジナルカラーで美しく



住まいイキイキ・さわやか塗りかえ
Hello! Beautiful
ハロービューシステム 0120-95-8616

住まいの塗りかえガイド
<http://www.nurikae-sawayaka.jp/>

ハロービュー事務局
フリーダイヤル ハローいろ
0120-95-8616

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

DNT
DAI NIPPON TORYO



第135期中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

JPX-NIKKEI Mid Small
2016 - 2017年度選定

大日本塗料株式会社



いわさ とし じ ろ う
代表取締役社長 岩浅 壽二郎

持続的成長に向けて、 新たな高付加価値化へ挑む

Q 当第2四半期の業績をお聞かせください。

A 株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しましたが、米国の政策運営や中東・東アジアにおける地政学的リスク等の懸念材料を受け、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、今期より新たにスタートした「新中期経営計画」のもと、前中期経営計画に

おいて取り組んだ高付加価値路線を中心とする成長戦略を更に発展させ、諸施策に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は365億8千7百万円(前年同四半期比 2.0%増)、営業利益は32億8千9百万円(同 3億2千5百万円増)、経常利益は31億1千9百万円(同 1億9千8百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億4千1百万円(同 5億5千7百万円増)と増収増益になりました。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A ここまでのところ、売上高、利益面ともに順調に推移しており、通期ベースでも営業利益、経常利益に関しましては5年連続の最高益更新が充分視野に入る状況となっております。

また、当社は平成28年度に引き続き、平成29年度も東京証券取引所と日本経済新聞社により算出・公表されている株価指数「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定されました。業績を着実に向上させてきたことの結果と受けとめております。

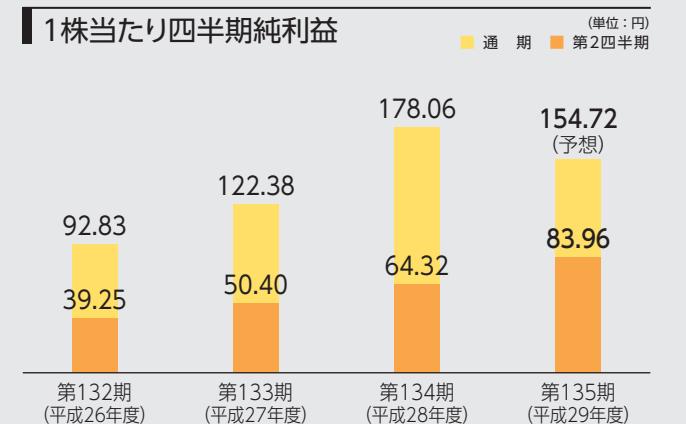
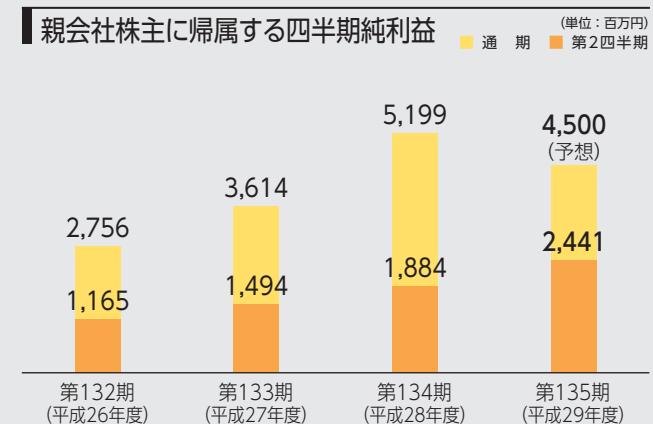
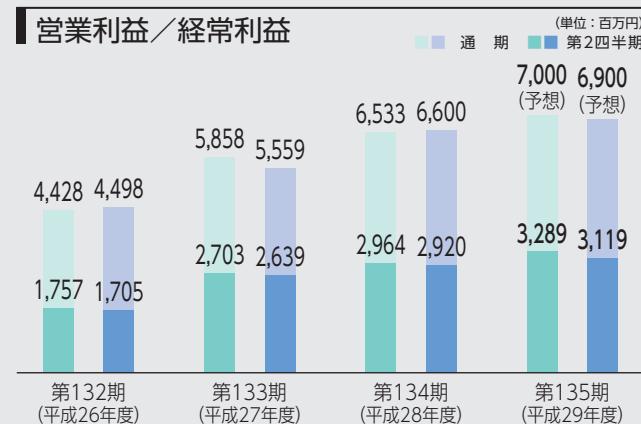
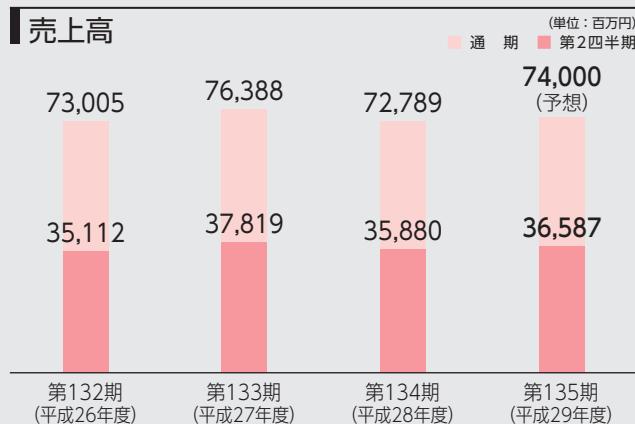
最後に、新中期経営計画の初年度である今期は、「前中期経営計画までに高めた財務基盤を生かし、積極投資を進めつつ、持続的かつ収益性のある成長を可能にする事業基盤と商品力を整備・強化する期」と位置付け、新たな高付加価値化へ挑んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年11月

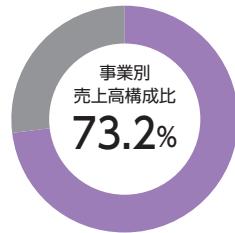
財務ハイライト

Financial Highlights

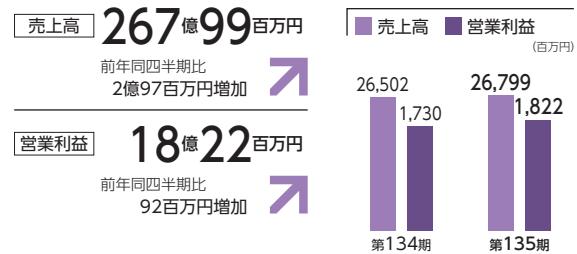


(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。第132期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

国内塗料事業



国内塗料事業では、主力の構造物分野においてインフラ市場を中心にシェア拡大に努め、売上は前年並みの水準となりました。また、工業用分野では高付加価値品の拡販継続や工作機械分野の需要拡大により好調に推移しました。この結果、当セグメント全体の業績としては、増収増益となりました。



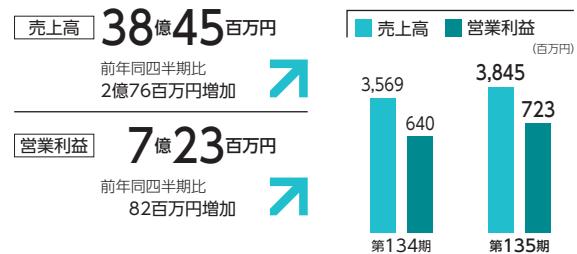
平成29年4月にグランドオープンした清水建設㈱の「ものづくり研修センター」(東京都江東区)の外壁には、当社の優れた耐久性を持つ二層分離形ふっ素樹脂粉末塗料「パウダーフロンSELIA」が塗装されています。



海外塗料事業



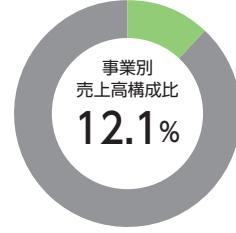
海外塗料事業では、北中米市場において、自動車生産台数の増加を背景に、自動車部品分野の販売が好調に推移しました。東南アジア市場及び中国市場では、自動車部品分野の販売は低調に推移しましたが、構造物分野の出荷が増加しました。この結果、当セグメント全体の業績としては、増収増益となりました。



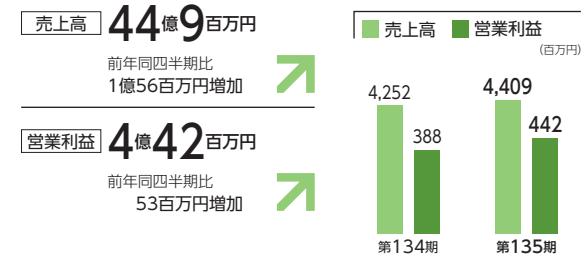
海外塗料事業では、メキシコの自動車産業の堅調な需要拡大に伴い、DAI NIPPON TORYO MEXICANA,S.A.de C.V. 並びに DNT KANSAI MEXICANA S.A.de C.V. の売上が好調に伸びており、今後更なる拡大が期待されます。



照明機器事業



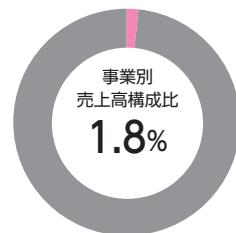
照明機器事業では、業務用LED照明分野の需要が堅調に推移しました。更に、工事受注高が回復基調に転じたことで、蛍光灯分野における市場縮小の影響を補い、増収増益となりました。



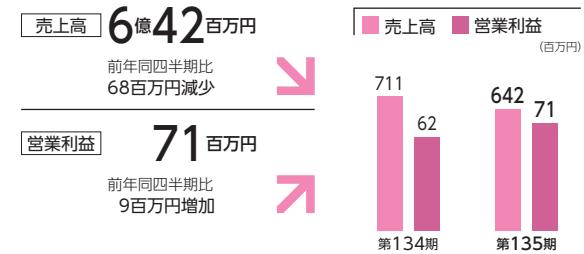
築70年を超える邸宅「西方庵」(兵庫県)のリノベーションプロジェクトに、当社グループのDNライティング㈱の照明が採用されました。今ではあまり見ることのできない伝統的な建築美を浮かび上がらせています。



蛍光色材事業



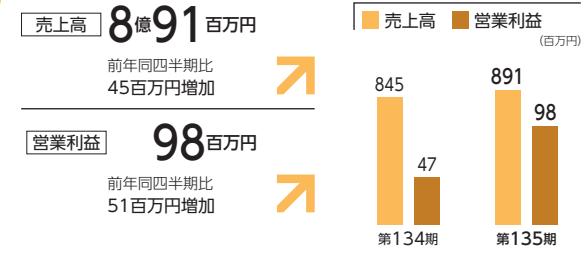
蛍光色材事業では、主要市場である海外向け蛍光顔料市場の低迷や価格競争の激化により減収となりましたが、国内向けの高付加価値品の需要が堅調に推移し、増益となりました。



シンロイヒ㈱では、従来のブラックライトで製品を演出できる展示室に加え、新たなショールーム(神奈川県鎌倉市)を開設しています。様々な分野の蛍光色製品を展示することにより、更に付加価値をイメージしやすいショールームとなりました。



その他事業



震災復興のシンボルに当社重防食塗料が貢献 気仙沼大島大橋に超耐候性ふっ素樹脂塗料「Vフロン#100H」が採用

宮城県気仙沼市の対岸にある大島は、約2,600人(平成29年9月現在)が生活する東北地方最大の離島ですが、東日本大震災で定期便のフェリーを失い、一時期孤立状態になりました。県では平成23年度から県道整備の一環で陸続きとするための架橋事業を開始し、平成29年3月末に本体架設を終えて気仙沼大島大橋完成へ一歩近づきました。橋を架ける構想は昭和26年以来のもので島民の悲願でしたが、同時に東北で初となる離島の架橋は宮城県にとって「震災復興のシンボル」ともなりました。

気仙沼大島大橋は、橋の長さ356mのうち橋脚間が297mに及び東日本最長のアーチ橋です。海上に建設される構造物の塗装には万全の塩害対策が欠かせませんが、そのために最適な塗料として採用されたのが当社の重防食塗料「Vフロン#100H」です。

「Vフロン#100H」は、極めて優れた耐久性をもち、特に劣化等が生じやすい海浜部の構造物においても、高い耐候性が期待できます。また、一度の塗装で長期間塗り替えを行う必要がないことから、コストを抑える経済性ととも環境負荷の低減も実現するため、広く注目されています。

気仙沼大島大橋の完成予定は平成31年3月ですが、待望の架け橋に込められた「より強く、より長く、そして美しく」という地元の人々の願いを当社の塗料が支えます。



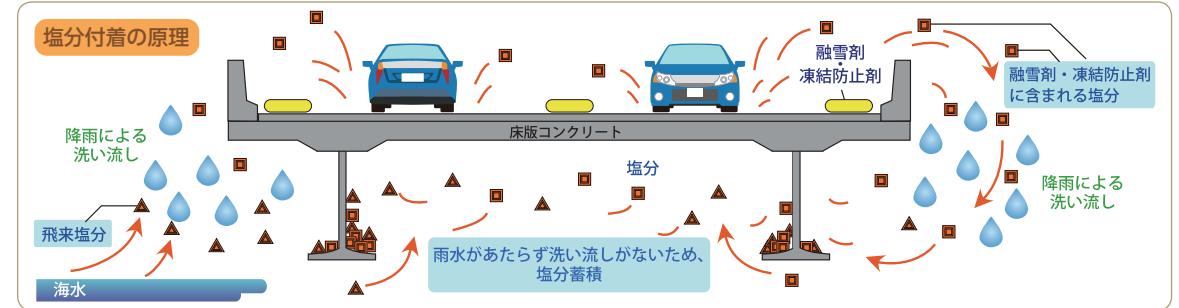
気仙沼大島大橋



塩分付着を抑制して塗膜の耐候性を大幅に向上 塩分付着抑制塗料「ソルトレスクリヤー」

鋼道路橋などの橋梁の耐久性を阻害する要因の一つに、海水や、融雪剤・凍結防止剤による『塩害』があります。一般的に橋梁の外桁の最外縁部は、降雨による洗い流し作用で塩分の付着が少ないですが、それ以外の箇所は床版コンクリートが屋根となり、その作用が期待できず、空気中を浮遊する塩分が付着し堆積しやすくなります。塗膜表面に多くの塩分が付着すると塗膜の劣化が進み、鋼材の腐食が早くなります。

NETIS登録番号
CB-170015-A
国土交通省
新技術情報提供システム



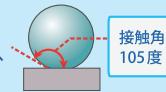
当社はこの問題を解決するため、塩分付着抑制塗料「ソルトレスクリヤー」を日本車輛製造(株)と共同開発しました。従来の重防食塗料の上に塗り重ねることで、促進耐候性試験の結果から、少なくとも2倍以上の耐久性を確保することが期待できます。

「塗膜の撥水性を高め、塩分の付着を抑制する」という業界初の本製品は、今年7月にNETIS(国土交通省新技術情報提供システム)に登録されました。

公共インフラの老朽化対策・長寿命化対策が求められるなか、今後の拡販が期待できる製品です。

特長① 高い撥水性による耐塩性

塗膜表面の水接触角は90°以上。塩分、粉じんなどが付着堆積しにくい、高い撥水性を長期間維持します。

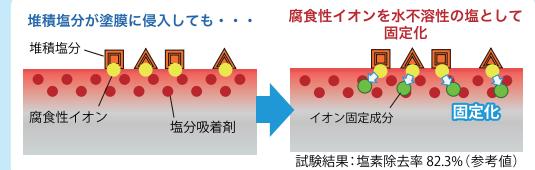


特長③ 優れた耐候性・耐久性

シリコン変性ふっ素樹脂の優れた性能により、塗膜の劣化要因である紫外線に対しても、長期間耐候性・耐久性を維持します。

特長② 塩分吸着による無害化

塗膜に塩分が付着・堆積しても、腐食性イオンを塩分吸着剤により固定化し、無害化します。

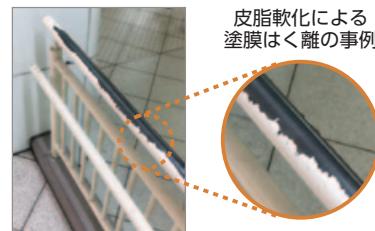


試験結果: 塩素除去率 82.3% (参考値)

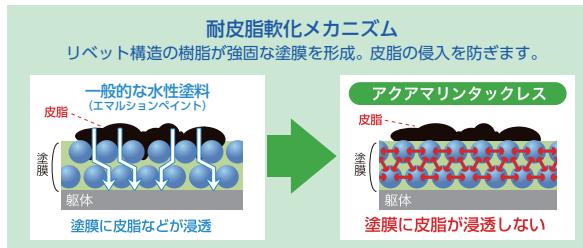
皮脂による塗膜軟化・汚れに強い塗料を水性で実現 リベット構造型水性硬質塗料「アクアマリンタックレス」

ビルや住宅などの建物内部の塗料は、環境や健康の観点から、水性塗料が主流です。しかし、一般的な水性塗料は、住宅のドア、ビルの入り口扉や階段手すりなど人の手が常に触れる箇所では、人の皮脂が付着し、塗膜に早期に汚れや黒ずみが生じる皮脂軟化が問題となっています。この現象は美観を損なうだけでなく、更に進行すると塗膜がはがれ、素材の劣化にもつながります。

当社はこのような建築塗装分野の課題解決品として、今年8月に皮脂軟化に強いリベット構造型水性硬質塗料「アクアマリンタックレス」を発売しました。この製品は、塗膜を形成する樹脂粒子が互いに強固に結びつくリベット構造となっており、従来の水性塗料よりも更に強固な塗膜を形成するため、皮脂の塗膜侵入を防ぐことを可能にしています。手すりや扉などの鉄部を含め、建築内部のオール水性化ニーズに応える塗料として、今後も拡販が期待される製品です。



皮脂軟化による塗膜はく離の事例



「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定されました

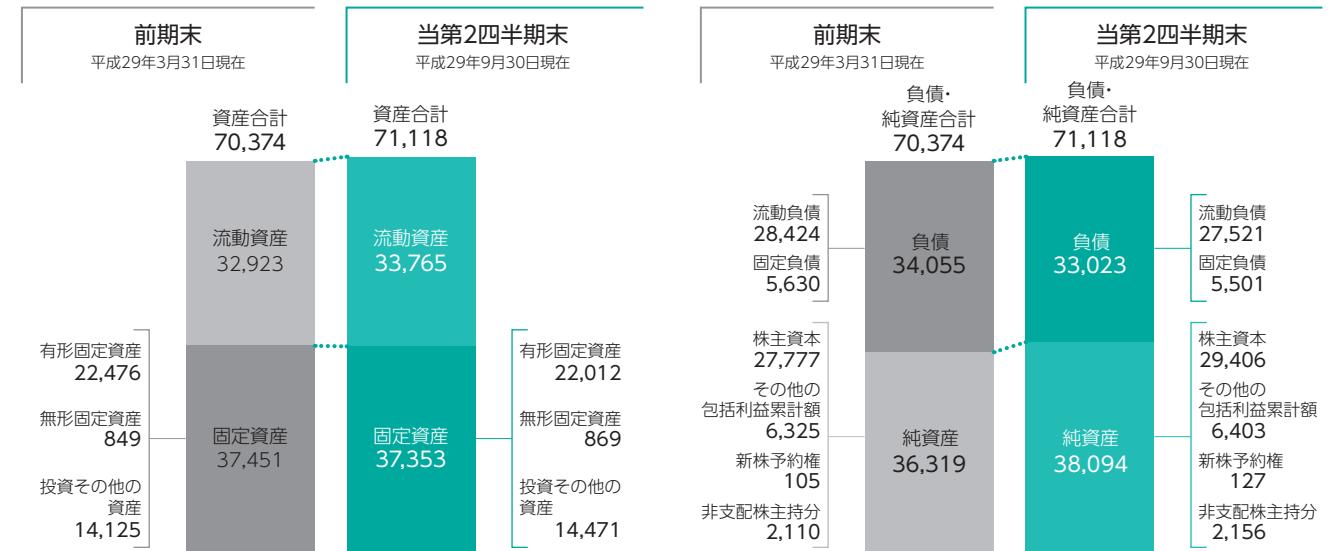
当社は、東京証券取引所と日本経済新聞社により2016年度から算出・公表されている株価指数「JPX日経中小型株指数」銘柄に、2016年度に引き続き2017年度においても選定されました。

JPX日経中小型株指数は、「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とするJPX日経400と同じコンセプトを中小型株に適用し、持続的な企業価値の向上、株主を意識した経営を行っている企業で構成する株価指数です。東京証券取引所の市場第一部、市場第二部、マザーズ、JASDAQを主市場とする普通株式銘柄から選出された200銘柄で構成されています。

当社は、今後も株主の皆様のご期待に添えるよう、企業価値の向上に努めてまいります。

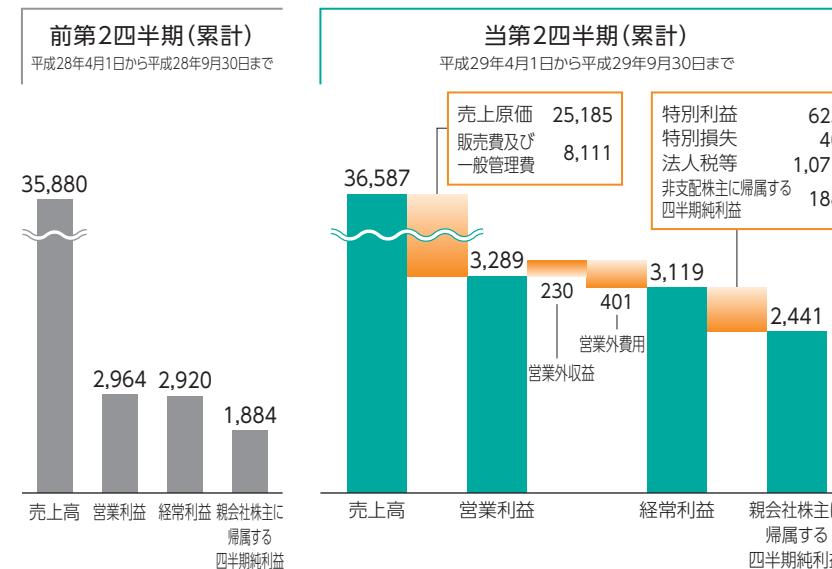


四半期連結貸借対照表(要旨) (百万円)

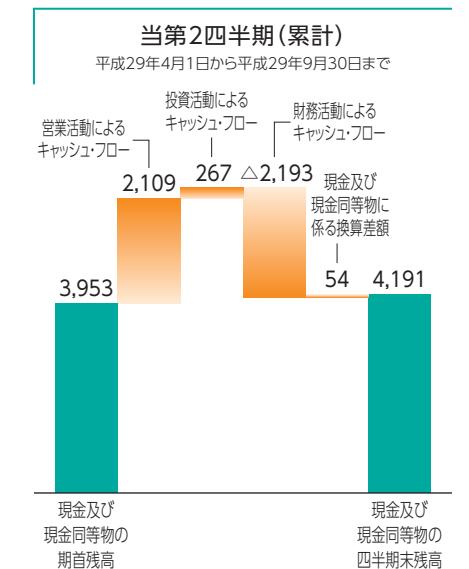


(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書(要旨) (百万円)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

発行可能株式総数 466,406,000株

発行済株式の総数 148,553,393株

株主数 7,132名

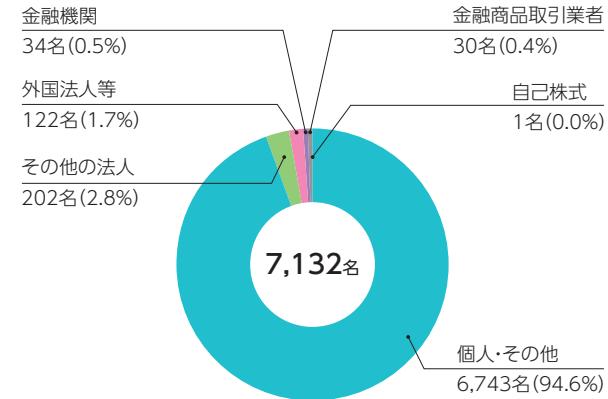
(注) 平成29年10月1日の株式併合に伴い発行可能株式総数は93,280,000株に、発行済株式の総数は29,710,678株にそれぞれ変更しております。

大株主(上位10名)

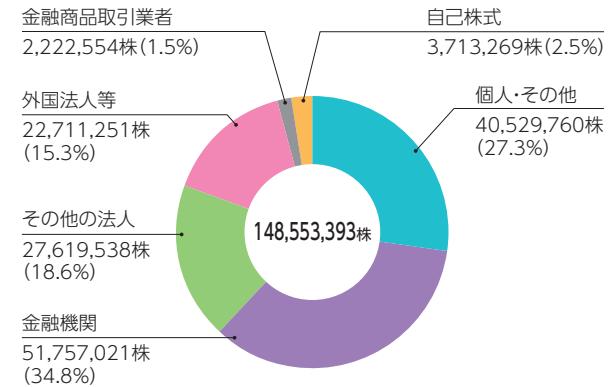
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	7,000	4.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,571	4.5
DNT取引関係持株会	6,194	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,141	4.2
三菱商事株式会社	5,942	4.1
東京海上日動火災保険株式会社	5,068	3.4
富国生命保険相互会社	5,002	3.4
株式会社島津製作所	5,001	3.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,842	3.3
田邊康秀	4,265	2.9

(注) 持株比率は自己株式(3,713,269株)を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



商号 大日本塗料株式会社
Dai Nippon Toryo Company, Limited

本社 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124

ホームページ URL:http://www.dnt.co.jp/

設立 昭和4年(1929年)7月25日

資本金 8,827百万円

従業員数 2,187名(単体:691名)

主要な事業内容 塗料・ジェットインクの製造、販売
各種塗装機器装置の販売、塗装工事等

主要な事業所

- 大日本塗料株式会社
 - 本社(大阪)、東京営業本部(東京)
 - 那須事業所(栃木)、小牧事業所(愛知)
 - 東京、名古屋、大阪 他16営業所

子会社及び関連会社

- 国内塗料**
 - 大日本塗料北海道(北海道)、日塗化学(東京)
 - 千葉化工(千葉)、日東三和塗料(滋賀)
 - サンデーペイント(大阪)、DNTサービス(大阪)
 - ジャパンパウダー塗料製造(大阪)、岡山化工(岡山)
 - DNT山陽ケミカル(広島)、ビーオーケミカル(福岡)
- 海外塗料**
 - Thai DNT Paint Mfg.Co.,Ltd.(タイ)
 - DNT Singapore Pte.,Ltd.(シンガポール)
 - DNT Paint(Malaysia) Sdn.Bhd.(マレーシア)
 - PT. DNT INDONESIA(インドネシア)
 - Lilama3-Dai Nippon Toryo Co.,Ltd.(ベトナム)
 - 迪恩特塗料(上海)有限公司(中国)
 - DAI NIPPON TORYO MEXICANA, S.A. de C.V.(メキシコ)
 - DNT KANSAI MEXICANA S.A. de C.V.(メキシコ)
- 照明機器**
 - DNライティング(神奈川)、ニッポ電工(秋田)
- 蛍光色材**
 - シンロイヒ(神奈川)
- その他**
 - 日塗エンジニアリング(神奈川)、ニットサービス(大阪)

役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	岩 浅 壽二郎
取締役専務執行役員	瀬 古 宜 範
取締役常務執行役員	里 隆 幸
取締役常務執行役員	木 村 直 之
取締役執行役員	野 田 秀 吉
取締役執行役員	山 本 基 弘
取締役(社外取締役)	岩 田 哲 夫
取締役(社外取締役)	灰 崎 恭 一

執行役員	須 川 哲 夫
執行役員	小 林 正 樹
執行役員	高 松 厚
執行役員	梶 田 宏 行
執行役員	加 藤 靖 之
執行役員	永 野 達 彦

常勤監査役(社外監査役)	福 岡 靖 之
常勤監査役	室 内 聖 人
監査役(社外監査役)	藤 井 浩 之